



料金後納

ゆうメール

世田谷パブリックシアター SETAGAYA PUBLIC THEATRE

学芸プログラム 通信 No.30

2025年11~2026年1月号

寒い日が続きますが、皆さんお元気でいらっしゃいますでしょうか？

新型コロナウイルスの影が薄れたと思った矢先、今度はインフルエンザの大流行が訪れ、世田谷の学芸チームの活動もなかなか気が抜けない状況です。

さて、秋口の世田谷パブリックシアターの活動はますます活発に行われてきました。「かなりゴキゲンなワークショップ巡回団」は、多くの小学校と中学校を訪問し、ワークショップを通じて子供たちのコミュニケーションを促進することができたと感じています。さらに、劇場では「デイ・イン・ザ・シアター」や「子どもごちゃまぜ演劇ワークショップ」にも多くの皆さんに参加していただきました。劇場がコミュニケーションの場として、ますます盛り上がってきていることを実感しています。

その中で、今年も11月に「世田谷パブリックシアター中学生演劇部」は区大会本番に臨み、大きな反響をいただきました。劇団「いいへんじ」の中島梓織さんの進行のもと、一人一人の中学生が自分たちの物語を夢想し、想像していく様子はとてもユニークな舞台に仕上がりに、大きな評価を得ました。若い人たちが演劇創作に興味を持つことを切に願っています。

また、今回特に触れたいのは、昨年度から始まった「ひらけ！絵本」というプログラムです。ファシリテーターの皆さんが、0歳児から2歳児の回と3歳児から6歳児の回に分けて、子供たちに絵本を読み聞かせる活動です。絵本を開いて見せながら、ファシリテーターが身体を使って絵本の世界を表現すると、子供たちもそれに応じて動き回ったり、走り回ったりします。子供たちの想像力は、読み手の周りに自然と広がり、とても楽しい空間が生まれる様子は感動的でした。こうして想像力を養うことは、人の成長において非常に重要であると改めて実感しました。親御さんにとっても、大変意義深いプログラムとなっていると自負しています。このプログラムをもっと多くの方に知っていただきたいと願っております。

さらに、来年1月からは「地域の物語」のワークショップが始まります。今年度からは、劇団「ルサンチカ」の河井朗さんにも進行役として加わっていただき、新たな「地域の物語」が生まれる予感でいっぱいです。

それでは、今年も世田谷パブリックシアターの学芸チームの活動にご期待ください。

世田谷パブリックシアター・芸術監督 白井 晃

2月・3月のピックアップニュース 2月28日時点

*WS=ワークショップの略

区民参加	2月1日(日)	地域の物語2026ワークショップ #演劇 #広場 #居場所 #空き地 #公園 #駅 #道 #トラム #ショッピングモール #アゴラ 全16回 1月11日(日)、12日(月・祝)、17日(土)、2月1日(日)、7日(土)、14日(土)、15日(日)、 23日(月・祝)、28日(土)、3月7日(土)、14日(土)、15日(日)、20日(金・祝)、21日(土) 3月22日 発表会@シアタートラム	劇場で行う長期WS 『地域の物語』
	2月2日(月)	『デイ・イン・ザ・シアター～しっとりバレンタインデー編～』1日限りの「演劇&劇場」体験ワークショップ	劇場での演劇WS
	2月17日(火)	世田谷パブリックシアター ダンス食堂 メニュー28 中川 絢音	劇場で行う誰でも参加できるダンスWS
	3月13日(金)	『デイ・イン・ザ・シアター～サプライズ!ホワイトデー編～』1日限りの「演劇&劇場」体験ワークショップ	劇場での演劇WS
子ども	2月21日(土)	子どもごちゃまぜ演劇ワークショップ 2月の劇場の人にインタビュー! 編	子どものための演劇WS
	3月8日(日)	子どもごちゃまぜ演劇ワークショップ 3月のわくわくお仕事屋さん編	子どものための演劇WS
	3月26日(木)、27日(金)	中学生演劇部3期	中学生演劇支援
地域連携	2月2日(月) ~27日(金)	かなりゴキゲンなワークショップ巡回団 九品仏小学校1、2年生、砧南小学校2年生、 弦巻小学校1年生、千歳小学校1年生、武蔵丘小学校2年生、烏山小学校1年生、 玉堤小学校2年生、ほっとスクール城山	学校のための演劇WS
	2月14日(土)、19日(木)	極楽フェス企画「下馬地域の話をさく~兵舎時代編~」プレWS②③	ボランティアセンターとの連携企画
	3月5日(木)	極楽フェス企画「下馬地域の話をさく~兵舎時代編~」聞き取りWS①②	ボランティアセンターとの連携企画
専門家庭教育	2月4日(水)、3月24日(火)	せつさんゼミ⑤⑥ ~SPTラボラトリー	専門家のためのゼミ企画
	2月5日(木)、24日(火)	ラボ生サロン③④ ~SPTラボラトリー	専門家のための場の創出
	2月11日(水・祝)	SPTラボラトリー レクチャー地域の人とつくるオルタナティブな演劇 ~三股町の事例・「まちドラ!」演劇と暮らしの循環~	専門家のためのレクチャー
	3月28日(土)	ラボ定例会	専門家同士の交流企画

2025年11月～2026年1月学芸事業一覧

子ども …… 子どものためのプログラム 区民参加 …… 世田谷区民、その他一般参加者のためのプログラム
地域連携 …… 区内施設、NPO他と協力して実施するプログラム 専門育成 …… レクチャーや人材育成の取組 ☆ …… 公演と連携しているプログラム

11月

- 1日(土) ● 『世田谷パブリックシアター中学生演劇部』(区大会編)  レポート
- 2日(日) ● 本番 14、15/16回目 子ども (進行役:中島梓織)
- 2日(日) ● はたらく劇場探検隊 in 世田谷パブリックシアター 子ども
 - ①「舞台うら発見!」探検隊(劇場ツアーのみ参加) 11:00～12:00
 - ②「舞台うらおもて発見!」探検隊(劇場ツアー+作品づくりの両方参加) 11:00～17:00
- 3日(月・祝) ● 『子どもごちゃまぜ演劇ワークショップ 11月のでたらめ合体!編』 子ども (進行役:富永圭一)
- 5日(水) ● 『かなりゴキゲンなワークショップ巡回団(以下、巡回団)』 砧南小学校1年生 地域連携 (進行役:田崎葵)
- 11日(火) ● 『ラボ]せつさんゼミ③～SPTラボラトリー 専門育成 (進行役:花崎攝)
- 14日(金) ● 『デイ・イン・ザ・シアター～落ち葉の頃のふたり編～』 1日限りの「演劇&劇場」体験ワークショップ 区民参加 (進行役:とみやまあゆみ)
- 『巡回団]砧南小学校1年生(進行役:田崎葵) 地域連携
- 16日(日) ● 『世田谷パブリックシアター中学生演劇部』(区大会編) ふりかえり 16/16回目 子ども (進行役:中島梓織)
- 20日(木) ● 演劇WSラボ 第二回定例会 専門育成 (進行役:中島梓織)
- 『巡回団]砧南小学校1年生(進行役:田崎葵) 地域連携
- 26日(水) ● 『巡回団]用賀中学校2年生(進行役:すずきこーた) 地域連携
- 27日(木) ● 『ひらけ!絵本』 子ども (進行役:青山公美嘉、伊藤恭平、大道朋奈、山本雅幸)
- 28日(金) ● 『巡回団]弦巻小学校2年生(進行役:とみやまあゆみ) 地域連携

「世田谷区立中学校演劇発表会」本番! 詳細裏面レポートにありますので、ぜひご覧ください。



年度の半ばを過ぎてくると、ラボ生たちのそれぞれの活動が忙しくなり、互いの活動内容について共有する時間をつくりづらくなります。そのような中、定例会という場をあえて設けることにより、それぞれの日常の現場で抱えるちょっとした悩み、課題を共有できることはとても貴重なことであると思いました。

世田谷パブリックシアターと世田谷ボランティアセンターが協働し、学生たちが下馬地域に暮らす方々の話を聞き、そこで暮らしてきた人たちの思い出に触れていく企画。第1回目の「はじめましての会」では、学生・ボランティアセンター・あんしんすこやかセンターの職員が参加し、他己紹介でお互いの似顔絵を一筆書きで書いてインタビューをし合ったり、短い演劇をつくったりしました!



昨年度実施した聞き書きのワークショップでは、聞き書きの手法共有にフォーカスを当てていましたが、今回は聞き書きをもとに演劇を立ち上げていくプロセスに時間をかけて行いました。ラボ生は、聞き書きの持つ可能性、おもしろさを味わい、探究しながら参加していました。



本作の演出を手掛けた白井晃芸術監督が講師を務め、ヘルマン・ヘッセの原作が生まれた思想的背景や時代性をひもときながら、舞台化に込めた思いや創作現場でのエピソードを紹介しました。参加者との活発な質疑応答も行われ、作品世界への理解を共有し、観劇をより一層深める機会となりました。



1月

- 22日(月) ● デイ・イン・ザ・シアター ～冬至とかぼちゃとクリスマス編～ 区民参加 (進行役:すずきこーた)
- 23日(火) ● 『巡回団]弦巻小学校1年生(進行役:すずきこーた) 地域連携
- 27日(土) ● 聞き書きを演劇に立ち上げるワークショップ
- 28日(日) ● ～SPTラボラトリーゼミ2、3/3回目 専門育成 (講師:山本雅幸)
- 9日(金) ● 『世田谷パブリックシアター ダンス食堂 メニュー28 中川絢音』 区民参加 (進行役:中川絢音)
- 11日(日) ● 地域の物語2026ワークショップ 1、2/17回目 区民参加 (進行役:河井朗/花崎攝/山本雅幸)
- 12日(月) ● 『巡回団]世田谷小学校1年生(進行役:柏木陽) 地域連携
- 『巡回団]烏山小学校2年生(進行役:大道朋奈) 地域連携
- 『巡回団]船橋小学校1年生(進行役:田崎葵) 地域連携
- 14日(水) ● 『デイ・イン・ザ・シアター～ドキドキ!! おみくじ編～』 1日限りの「演劇&劇場」体験ワークショップ 区民参加 (進行役:田崎葵)
- 15日(木) ● 『巡回団]烏山小学校2年生 地域連携 (進行役:大道朋奈)
- 16日(金) ● 『巡回団]船橋小学校1年生 地域連携 (進行役:田崎葵)
- 17日(土) ● 地域の物語2026ワークショップ 3/17回目 区民参加 (進行役:河井朗/花崎攝/山本雅幸)
- 19日(月) ● 『巡回団]中丸小学校2年生(進行役:とみやまあゆみ) 地域連携
- 20日(火) ● 『巡回団]船橋小学校1年生(進行役:田崎葵) 地域連携
- 『巡回団]武蔵丘小学校2年生(進行役:柏木陽) 地域連携
- 21日(水) ● 『巡回団]武蔵丘小学校2年生(進行役:柏木陽) 地域連携
- 22日(木) ● 『巡回団]中丸小学校2年生(進行役:とみやまあゆみ) 地域連携
- 『ひらけ!絵本』 子ども (進行役:青山公美嘉、伊藤恭平、大道朋奈、山本雅幸)
- 23日(金) ● 『巡回団]烏山小学校2年生(進行役:大道朋奈) 地域連携
- 『巡回団]船橋小学校1年生(進行役:田崎葵) 地域連携
- 24日(土) ● 地域の物語2026ワークショップ 4、5/17回目 区民参加 (進行役:河井朗/花崎攝/山本雅幸)
- 25日(日) ● 『世田谷パブリックシアター 劇場ツアー』 区民参加
 - ①13:00～14:30 劇場ツアー ②16:30～18:00 劇場ツアー+舞台体験
- 26日(月) ● 『巡回団]九品仏小学校2年生(進行役:青山公美嘉) 地域連携
- 『巡回団]砧南小学校2年生(進行役:とみやまあゆみ) 地域連携
- 27日(火) ● 『巡回団]烏山小学校1年生(進行役:田崎葵) 地域連携
- 『巡回団]烏山小学校2年生(進行役:大道朋奈) 地域連携
- 『巡回団]砧南小学校2年生(進行役:とみやまあゆみ) 地域連携
- 28日(水) ● 『巡回団]中丸小学校2年生(進行役:とみやまあゆみ) 地域連携
- 『巡回団]武蔵丘小学校2年生(進行役:柏木陽) 地域連携
- 『巡回団]烏山小学校2年生(進行役:大道朋奈) 地域連携
- 29日(木) ● 『巡回団]中丸小学校2年生(進行役:とみやまあゆみ) 地域連携
- 『巡回団]武蔵丘小学校2年生(進行役:柏木陽) 地域連携
- 30日(金) ● 『巡回団]船橋小学校1年生(進行役:田崎葵) 地域連携
- 『巡回団]砧南小学校2年生(進行役:とみやまあゆみ) 地域連携
- 31日(土) ● 『子どもごちゃまぜ演劇ワークショップ 1月のすてきなディスコがはじまるよ編』 子ども (進行役:青山公美嘉)

今年度最後の店主は中川絢音さん。最初はじっくり体を触り、動かしてストレッチをしました。そのあとは、全員で目を瞑ってトライアングルの音だけを頼りに動く、三角座りした膝の下を通り抜けて、産道から出てくる疑似体験する、など、身体を見つめるさまざまなワークを体験。最後は、振り付けを踊りました。少しずつ、身体が解放されていく時間になりました。



今年の地域の物語は、「劇場は広場」という世田谷パブリックシアターの理念を起点に、広場にまつわる色々なキーワードに興味のある方を募集。17名の参加者と、第1回目を迎えました。1回目は、お互いを知り合うワークをしたあと、お互いがなんのキーワードに興味を持って参加したか共有し、1シーン作りしました。「広場」「空き地」「公園」「ショッピングモール」にまつわる劇が出来ました。



0～2歳向けでは、絵本に合わせて目と目を合わせたり、みんなで息を合わせたり、声を出してノリノリに参加したり、絵本の世界を全身で味わうたのしい時間! 3～6歳向けでは、絵本の登場人物になりきって、ダンスをしたり、線路を歩いておでかけしたり、身体をたくさん動かしながら、物語の世界を満喫しました!



ディスコをテーマに、みんなで音楽に乗って楽しく身体を動かしました! 動物たちがディスコにやってきましたらという設定で、動物たちの動きをダンスにし、さまざまなハプニングを繰り返すシーンも作りました。ワークショップの帰り際には、子どもたちが耳に残った音楽を口ずさむ姿が見られ、存分に楽しんでくれた様子が伝わってきました。



12月

- 1日(月) ● 『巡回団]弦巻小学校2年生(進行役:とみやまあゆみ) 地域連携
- 8日(月) ● 『巡回団]弦巻小学校2年生(進行役:とみやまあゆみ) 地域連携
- 9日(火) ● 極楽フェス番外編 ガーランドづくりワークショップ 地域連携 (進行役:長峰麻貴)
- 10日(水) ● せつさんゼミ④～SPTラボラトリー 専門育成 (進行役:花崎攝)
- 極楽フェス企画「下馬地域の話をさく～兵舎時代編～」プレWS① 地域連携 (進行役:柏木陽、阿部健一)
- 12日(金) ● 『巡回団]弦巻小学校2年生(進行役:とみやまあゆみ) 地域連携
- ラボ生サロン②「わからないけど、哲学対話」～SPTラボラトリー 専門育成 (進行役:中島梓織)
- 14日(日) ● 『シッダールタ』関連企画>バックステージツアー 区民参加 (進行役:中島梓織)
- 15日(月) ● 『巡回団]弦巻小学校2年生(進行役:とみやまあゆみ) 地域連携
- 17日(水) ● 『巡回団]用賀中学校2年生(進行役:すずきこーた) 地域連携
- 18日(木) ● 『巡回団]弦巻小学校1年生(進行役:すずきこーた) 地域連携
- 『巡回団]ほっとスクール城山②(進行役:田崎葵) 地域連携
- 19日(金) ● 『巡回団]弦巻小学校2年生(進行役:とみやまあゆみ) 地域連携
- 聞き書きを演劇に立ち上げるワークショップ ～SPTラボラトリーゼミ1/3回目 専門育成 (講師:山本雅幸)
- 20日(土) ● 『子どもごちゃまぜ演劇ワークショップ 12月のならせ! 除夜の鐘編』 子ども (進行役:柏木陽)
- 21日(日) ● 『シッダールタ』関連企画>上演作品をめぐるレクチャー 区民参加 (講師:白井晃)

世田谷パブリックシアター中学生演劇部 (区大会編)

レポート



WS日程：9月14日(日)～11月16日(日) 全16回 場所：緑丘中学校、劇場稽古場
区大会上演日程：11月1日(土)、2日(日) 場所：成城ホール
進行役：中島梓織(いいへんじ) 進行役アシスタント：菅野水紀 参加者：19名

「世田谷パブリックシアター中学生演劇部」は、いろいろな学校から中学生が劇場に集まり、一緒に演劇をつくるワークショップです。「区大会編」では、「世田谷区立中学校演劇発表会(通称：区大会)」という、世田谷区立中学校の演劇部が成果を発表する大会に出場します。今年は、19名の中学生が参加しました。

エネルギーがあり、やる気に満ちた中学生たち。作品を創るプロセスでは、ダンス・歌・身体を使った表現やシーン作りなど、さまざまなことにチャレンジする姿が見られました。どんな場面でも、前向きに取り組み続け、参加した中学生自身の得意なことややりたいことを入れ込んだ劇を創作することになりました。

劇のタイトルは「急がば踊れ! トンチンカンズ★」。作品のアイデアが思いつかず悩む小説家が、苦悩しているうちに、空想の森の中に迷い込み、そこで出会うさまざまな人々に励まされ、最終的には自分の原点に立ち返り、小説を書き上げるというストーリーです。苦悩する主人公への励まし方は、人それぞれ。ダンスを踊ったり、自作の歌を歌ったり、得意なことを披露してみせたり…と、中学生自身が考えて、自分の得意なことを盛り込みました。

明るく前向きに進めてきましたが、本番の日は、舞台という場所に立つこと自体が初めての参加者もいて、みんな緊張の面持ち。けれど、参加者同士で「大丈夫だよ」と声をかけあい、「楽しんでやればいいんだよ」と言い合っていました。最初の頃は、個々の主張が強くぶつかることも多かった彼らが、誰かを励ます劇を創ることで、本番では、互いに気遣う姿が生まれていることに中学生の伸びしろを感じました。

上演後の「ふりかえり」では、久しぶりの再会を喜び合い、劇中のダンスを全員で踊りました。最後まで明るく、笑いあいながらワークショップは終了しました。

「世田谷パブリックシアター中学生演劇部」では、これからも学校の違う、普段出会う機会のない中学生同士が出会い、ともに演劇作りができる場を開いていきたいと思えます。



世田谷区立中学校演劇発表会 技術支援

レポート



技術支援日程：6月～11月 日時：10月31日(金) 仕込み・リハーサル 11月1日(土)・2日(日) 発表会・リハーサル
舞台担当：小松豊和、大塚理絵、松下生子、吉野葵 照明担当：西倉淳、堀井浩司、大竹真由美、永井茉莉子 音響担当：鈴木宏明、青谷保之
制作担当：塩原由香理 当日制作：九谷倫恵子、酒井徹

世田谷パブリックシアターは、世田谷区中学校教育研究会演劇教育研究部(世中研)および世田谷区教育委員会の依頼を受け、毎年秋に成城ホールで開催される世田谷区中学校演劇発表会(以下、区大会)において、舞台・照明・音響・運営に関する技術支援を行っています。今年は、7中学校+世田谷パブリックシアター演劇部の全8団体からさまざまな演出プランを聞いて、舞台・照明・音響・運営などの支援をしました。

今年度の区大会に向けては、春先から先生方と運営についての相談を重ね、区大会の約3週間前には、子どもたちと技術スタッフが直接顔を合わせ、技術打ち合わせを実施しました。「どのような照明にしたいか」「大道具の出し入れはどうするか」など、一つひとつ子どもたちの思いを受け取りながら、技術プランを組み立てていきました。10月31日のリハーサルから本番までは、劇場の技術スタッフ(舞台・照明・音響)と制作担当10名以上に加えて、先生や教育委員会のスタッフ総出で、中学生の皆さんの「やりたい!」「伝えたい!」という思いを大切にしながら、全力でサポートしました。専門家がすべてを整えるのではなく、子どもたちの試行錯誤に先生方も奮闘しながら、みんなで舞台を作り上げていくことに『中学校演劇発表会 技術支援』の意義があります。

休憩時間や表彰の場面では、学校の枠をこえて子どもたち同士が声を掛け合い、お互いの舞台を称え合う姿が見られました。自分たちの頑張りを誰かに届ける喜び、そして、誰かの表現を受け取るあたたかさ。そうした経験を通して、子どもたちが主体的に関わる気持ちが、確かに育まれていることを感じる区大会となりました。



舞台上には、それぞれの学校の工夫や想いがしっかりと表れていて、転換やアナウンスまで含めて作品づくりに真剣に向き合う姿が印象的でした。挑戦する姿勢や仲間と協力する力は大きな財産です。この経験を自信にして、これからも思いきり演劇を楽しんでください! [小松豊和・舞台監督]



芝居に合わせて光の色やタイミングを自在に操る、劇場ならではの表現を体感できたと思います。学校から飛び出し、劇場で使用されている様々な機材を通して、照明が持つ奥深い面白さに触れてもらえたなら嬉しいです。この経験が、皆さんの表現の幅を広げる新たなきっかけとなることを願っています。 [西倉淳・照明]



各校年々、音質・音源の編集・オペレーターの卓操作のレベルが向上していると思いました。さらなる発展として、演者の呼吸や照明の変化などの微細な表現を感じて音響をすることができれば、一体感のある素敵な総合芸術を創り上げることができると思います。これからも楽しむ心を忘れずに! 皆様のご活躍をお祈りしております。 [鈴木宏明・音響]

